

日常の活動から

～多様性のある社会の実現へ～

LGBTQ（性的マイノリティ）とは  
レズビアン（L女性同性愛者）、ゲイ（G男性同性愛者）、バイセクシュアル（B両性愛者）、トランスジェンダー（T生まれた時の性別と自認する性別が一致しない人）、クエスチョニング（Q自分自身のセクシュアリティを決められない、分からない、または決めない人）など、性的マイノリティの方を表す総称のひとつです。

埼玉県では、LGBTQの方を含めあらゆる人に居場所があり、いきいきと活躍できる共生社会づくりを進めています。

公明党朝霞総支部議員団において  
レインボーさいたまの会代表と、**パートナーシップ制度・ファミリーシップ制度の整備**について懇談させていただきました。

にじいろ県民相談始まりました→

自分がLGBTQ当事者であるかよく分からない  
家族、友人が性的指向や性自認に悩んでいるようだ  
誰にも打ち明けられなかった想いを聞いて欲しい

性的指向（好きになる性）や性自認（自分の性の認識）に関する悩みについて、電話やLINEで相談ください。  
※LGBTQは性的マイノリティを表す総称として表記しています。

相談日時 毎週土曜日18時～22時  
（最終受付は21時30分・年末年始除く）

対象者 県内在住、通学・通勤等のLGBTQの方やその周りの方

電話番号 0570-022-282

LINE相談 <https://lin.ee/2f90PQMd>

埼玉県 にじいろ県民相談 検索

彩の国 埼玉県  
お問合せ:埼玉県県民生活部人権・男女共同参画課・電話:048-830-2927

～朝霞第六小学校校舎増築工事～



公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律の一部改正により、令和4年度から第3学年から学級編成を40人から35人に段階的に引き下げ、令和7年度には全ての学年で35人学級を実施することとなりました。

第六小学校においては、普通教室が不足することが見込まれるため、新たに普通教室8室増設するもの。

工事期間：令和5年7月～令和6年11月

～さらなる支援交付金の幅広い活用を～

長引くコロナ感染状況や、物価高騰、原油高騰が続く中、政府の支援交付金についてこれまでにない幅広い活用をしていただくよう、公明党朝霞市議団において、朝霞市長へ要望書を提出致しました。

内容一部：地域応援クーポン券の実施、学校給食の負担軽減、芸術文化活動の継続を支える支援、自宅で医療・フレイル対策環境整備、公共施設にモバイルWi-Fi設置拡大、事業者に対する燃料高騰の負担軽減と経営支援 他



令和4年9月5日 朝霞市議団にて  
市長へ要望書提出